

NP0 法人ふくてっく 令和3年度 第1回理事会議事録

日時 令和4年2月5日

場所 大阪市天王寺区高津町 12-10 大阪市立社会福祉センター3階 第3・4会議室

式次第

出席状況報告 理事9名中8名、監事2名出席 ほか、事務局長主席
(欠席理事: 杉浦)
議長の選出 小川理事を議長に選出
開会の宣言 議長は10時35分に開会を宣言した。
書記の指名 議長は中北事務局長を書記に指名した。

議案 1 議事録署名人の指名

議長は大塚理事と清水理事を議事録署名人に指名した。

2 令和3年度上半期の活動と下半期の活動展望議案書の確認

2-1 ふくてっくのつどい (小川理事長)

別紙事業報告書・事業計画書により
コロナ禍での活動状況、および今後の展望を説明した。

2-2 東大阪部会 (清水理事)

別紙活動報告書・活動予定により説明。
京都府の取組については、見積書を提出している状況であり、
下半期収支予定は、その取組を実施した場合を想定しています。
なお、活動エリアが東大阪市に限定されなくなる状況をふまえ、部会名称も
変更することを検討している旨、説明した。

2-3 こむねっと部会 (中北事務局長)

別紙により上半期の事業報告および下半期から中長期に互る展望を説明。
上半期に終えた案件を通じて活動費配分に生じた偏りは部会で検討して平準化する旨
出席理事の了解を得る。
また、中長期を見据えた部会体制の改造についても部会協議に諮る旨を説明。
加えて、元会員松岡氏からのクラウドファンディング協力依頼の件について
審議することを求めた。

議長は、以上3部会の報告について出席理事に意見を求めたところ、
松岡氏からの依頼の件は次の議題で審議することとし、その他については一同異議なく
これを承認した。

3 その他計画等について

3-1 コロナ感染症への対策について

議長は、オミクロン株の流行が益々顕著となる中で、今後の活動の在り方について
ふくてっくとして一定の方針を決める必要があるとして、意見を求めた。
清水理事は、東大阪部会としては、手指消毒やマスクの着用などを徹底して
対応していることを説明。
中北は、福祉サービス第三者評価はエッセンシャルジョブと認識し、今後はPCR検査

など、より徹底した対策を講じる必要があると認識している旨、説明。

各部の事業特性に合わせて検討することとした。

3-2 松岡氏からの依頼案件について

松岡氏からの資料を回覧して、活動内容とクラウドファンディングの趣旨・使途を理解。

親交があった稲住監事から、松岡氏の活動履歴や現状について知るところを説明。

33,000 円の提供に応じて、松岡氏からふくてつく学習会で活動報告をして頂くなど今後の連携に繋げることを採択。

なお、この決定事項は、稲住監事から松岡氏に連絡し、学習会への協力要請をすることとした。

送金は和泉会員に手配をお願いする。

議長は、ほかに発議がないことを確認して、11 時 35 分に閉会を宣言した。

議事録署名

議 長 小川 忠雄 印

議事録署名人 大塚 裕司 印

議事録署名人 清水 麗子 印